

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ

第38号

平成20年10月1日

発行
学校法人 東京聖徳学園
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)



聖徳学園ホームページ
<http://www.seitoku.jp/>

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属第三幼稚園
- 聖徳大学附属高等学校
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳高等学校
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳大学附属中学校
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳大学附属聖徳中学校
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

主なトピックス

- ・取手市と相互交流に関する協定を締結
- ・総合文化学科 2年生が「魅力あるレストラン」発表会を開催しました!
- ・日本文化学科書道文化コース 二大書道展で好成绩
- ・人間栄養学科 柏高島屋ステーションモールとの共同開発メニューを実現!!
- ・学外研修 I 信州夏季研修旅行 幼児教育専門学校
- ・体操競技部 インターハイで活躍! 附属中学校・高等学校
- ・吹奏楽コンクール 銀賞 附属小学校
- ・秋の収穫 さつまいも・大根・かぼちゃ 三田幼稚園
- ・東京聖徳学園創立70周年記念事業募金 寄付者芳名一覧

INDEX

- 学園 1~2
- 大学院・大学・短大 2~3
- 幼児教育専門学校 4
- 附属中・高 4
- 聖徳中・高 5
- 小学校 5
- 幼稚園 5~6
- 寄付者芳名一覧 7
- インフォメーション 8

より豊かな未来に向け ISO認証を更新

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

その後も、高品質でより良い教育を可能にするシステムと地球環境を守る管理システムを継続した結果、平成18年11月に認証を更新しました。国際機関の定めた規格を高いレベルで更新したことにより、聖徳学園は次の高みに向けて新たな活動を展開します。

ISO9001
(教育の質マネジメントシステム)

ISO14001
(環境マネジメントシステム)

ご意見/ご感想募集「聖徳フラッシュ」は皆さんの広報紙です。本紙に関するご意見・ご感想を下記サイトに受け付けております。
<http://www.seitoku.jp/gakuen/totawase/>
「その他のご意見・お問い合わせ」まで

取手市と相互協定を締結

交流に関する協定を締結

去る七月二十八日(月)、取手市と本学園との連携に関する協定締結式が、本学附属聖徳中学校・高等学校で行われました。協定内容は、本学園と取手市が相互の発展と地域社会づくりに資するため、「まちづくり」、「教育」、「文化」などの分野において人的交流の促進、知的・物的資源の相互利用、共同の調査研究などを実施することが盛り込まれています。具体的には、教職大学院(認可申請中)の連携協力、市内小学校における教育実習の充実、ボランティア学生の派遣など、相互交流が挙げられます。

八月には、取手市との協定に基づく初の事業である「夏休み算数スクール」の試みが行われ、多くのメディアに取り上げられました。このスクールは、児童が一人一台ずつパソコンを使い、算数ソフトで繰り返し学習するという学習支援事業で、取手市立戸頭東小学校には、本学児童学部二年の春山京子さん、本学大学院臨床心理学研究科一年の水落香織さんが学習補助員として派遣されました。今回は茨城新聞に掲載されました二人の感想を紹介します。

協定締結式には、取手市から、藤井信吾市長、渡邊茂副市長、取手市教育委員会の沼平助教育長ほか六名、本学園からは川並弘昭理事長・学長をはじめ、川並純副理事長、松島鈞副学長ほか八名が出席しました。



藤井信吾市長(左)と川並弘昭理事長(右)

パソコン活用し算数教室

聖徳大生が「学習補助員」

取手・戸頭東小学校

8月30日発行の茨城新聞より

春山さんは「パソコンで黙々と問題を解く印象があったが、みな熱心に質問し、対面で指導ができるので効果的。教える楽しさが実感できた」と語り、水落さんは「子どもたちと接しただけで参加した。みなパソコン操作に慣れていて紙に向かうより生き生きしている。ノートに書いた経緯で指導し、理解しあえるのがメリット」と感想を話した。

本学園は、従来から公開講座の開設をはじめとし、大学の知的資源を地域へ還元するなど社会貢献に努め、多くの方々のニーズに添えてきました。今回の協定を通し、ますます地域との関係の強化が期待されます。

聖徳学園創立75周年記念行事のご案内

- 平成20年
 - 10月7日(火) — 茶席披き (聖徳大学)
 - 10月9日(木) — 聖徳学園創立75周年記念特別展覧会
 - 10月14日(火) — 源氏物語千年紀 王朝文化の世界展
- 10月20日(月)~12月20日(土)
 - 聖徳大学8号館1F ギャラリー
 - 9:00~17:00(休館:日曜・祝日と学事日程による休業日)
- 10月22日(水) — 聖徳学園創立75周年記念講演「源氏物語千年紀に思う」(浜離宮朝日ホール)
 - 講演者: 冷泉 貴実子
- 11月28日(金) — 学園創立75周年記念式典 (帝国ホテル)
- 平成21年
 - 2月28日(土) — 聖徳大学児童学研究所「子どもの発達シンポジウム」(聖徳大学川並香順記念講堂)
 - 3月 — 1号館竣工 予定 (平成20年10月1日現在)

平成21年度 公立小学校教員採用選考

速報 一次合格者 **224名** 絶好調!!

(通学生・通信生・既卒生含む)

平成21年度公立小学校教員採用選考《一般選考》

東京都	千葉県	埼玉県	茨城県	神奈川県
群馬県	岩手県	宮城県	愛知県	三重県
さいたま市	横浜市	川崎市	浜松市	

161名

平成21年度公立小学校教員採用選考《特別・特例選考》

東京都	千葉県	埼玉県	神奈川県
川崎市	京都市		

63名

本年度も、公立小学校の一次試験合格者が、本学からは224名に達しました。本採用に向けて勉強に励むことで、2次試験では昨年(124名)以上の結果が期待されます。

昭和八年四月、川並香順・孝子先生によって創立された学校法人東京聖徳学園は、今年、創立七十五周年を迎えました。聖徳家政学院・新井宿幼稚園として十数名の学生、園児でスタートした本学園は、七十五年の時を



(写真上):開校・開園当時の聖徳家政学院と新井宿幼稚園 (写真下):来年3月竣工予定の新1号館[写真奥の建物](完成予想イメージCG)

経た今日、大学院、大学、短大、専門学校、二つの中学校・高等学校、小学校、七つの幼稚園を有する学園へと発展しました。大学には、サテライトキャンパス(九号館)、生涯学習センター(二〇号館)だけでなく、来年四月には大学内に新1号館が完成し、近代的な機能を持つ図書館が完成する予定です。現在の学生・生徒・児童・園児の在籍総数は一万四千人以上ののり、本学園出身者はのべ三万五千人を超えております。幼稚園

から大学院までの一貫した教育環境のなかで、建学の精神「和」に基づいた「人間教育」を貫き、大きな成果をあげてきました。

今年度は七十五年の歴史を記念して、十月七日(火)、大学松戸キャンパスにて茶席披き、十月九日(金)〜十月十四日(火)、紀伊國屋新宿本店にて「源氏物語千年紀王朝文化の世界展」、十一月二十八日(金)、帝国ホテルにて、学園創立七十五周年記念式典などが催されます(「案内参照」)。また、各附属学校においても七十五周年記念植樹などが実施されます。この七十五年を節目に、さらに百年へと、本学園は今日まで築きあげた伝統を大切にしつつ、新しい歴史を築いていきます。

総合文化学科 二年生が 「魅力あるレストラン」 発表会を開催しました!



去る七月二十九日(火)に、本学短期大学部総合文化学科「キャリアスタディII」のケーススタディの成果として、二年生が「魅力あるレストラン」発表会を開催しました。「お客さんが増えない中華料理店を救おう」というテーマで、各クラスから選ばれた八チームが、魅力あるレストランにするための発表を行いました。

審査の結果、優勝したのは、「フイティー・フイティー」チーム(文芸編集ブランチの四名の「リニューアルオーブン! 美味来ター!」です。改善案やパワーポイント、プレゼンテーション技術などあらゆる面において、他チームを圧倒していました。

多くのチームが、「ファミリースタイルにする」「オーナーを変更する」というように、与えられた前提条件を大きく覆っていました。優勝チームは条件の範囲内で、具



優勝チームの「フイティー・フイティー」

体的かつ説得力のある改善案を示したことが、参観者の共感を呼び、支持獲得につながりました。

この発表会は今年で二度目の開催になりますが、運営は学生スタッフが行っていきます。今年から一年生も参加し、審査に加わりました。一年生は、先輩のプレゼンテーション技術の高さに感動し、大きな刺激を受けたようで、「来年は私たちが頑張りたい」と口々に言っていました。

試験期間中の開催でしたが、学生たちは、限られた時間の中で精いっぱい取り組むことの大切さを学び、何か一つのものまで完成させる喜びや達成感を味わったようです。前日のリハーサルの時、所属チームに関係なくアドバイスし合う学生の姿は、実にすがすがしいものでした。学生たちは、日々の生活の中で、着々と素敵な「BISOCHE WOMAN」(社会に貢献できる自立した女性)の意になる準備をしています。

若きピアノニストへ聖徳大学川並賞を授与 第三十二回ピティナ・ピアノコンペティション 全国決勝大会表彰式

ピアノ指導者の団体である全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)が主催するコンクール、ピティナピアノコンペティションが今年で第三十二回を迎え、全国各地で三万人を超える参加者による地区大会にて選ばれた若きピアノニストたちが、八月二十一日(木)から四日間、東京での全国決勝大会で熱演を繰り広げました。本学園では、このコンペティションに協賛し、聖徳大学川並賞を上位入賞者に授与しています。

八月二十五日(月)に行われた表彰式には、学園を代表した音楽学部演奏学科ピアノコース主任の後藤富美雄教授から、四名の入賞者に聖徳大学



全国決勝大会 表彰式

川並賞が贈られ、お祝いと今後の活躍を期待する励ましの言葉が伝えられました。受賞された方々は次の四名です。

特級(年齢制限なし)
佐藤 圭奈さん(埼玉県)
F級(高校三年生以下)
小竹島 紗子さん(秋田県)
星野 友紀さん(埼玉県)
佐藤 元洋さん(静岡県)

今回はこの中からグラランプリに輝きました。佐藤圭奈さんの手紙を紹介します。

川並 弘昭様

謹啓 残暑の候ますます御健勝のこととお喜び申しあげます。

先日は、第三十二回ピティナ・ピアノコンペティションにて、グラランプリならびに聖徳大学川並賞という大変光栄な賞を頂き、心より御礼申し上げます。今回の経験を励みに、これからも音楽と真摯に向き合い、精一杯取り組んで参りたいと思っております。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

心理教育相談所 新京成電鉄株式会社と提携!

聖徳大学心理教育相談所と新京成電鉄(株)は、同社のメンタルヘルスケア制度構築に向け提携することになりました。

これは、心理教育相談所が新京成電鉄従業員の心身の健康増進を図ることを目的に、メンタルヘルスケアのプログラムを構築していくものです。

具体的には、新京成電鉄従業員向けに、新たに社外でのカウンセリング体制を充実すること、本学教員によるメンタルヘルスに関する講演、啓蒙活動などを行います。



聖徳大学音楽研究センター主催 第二回全国警察音楽隊研修会開催

八月二十六日(火)から二十九日(金)までの四日間、聖徳大学二号館を主会場として、聖徳大学音楽研究センター主催第二回全国警察音楽隊研修会が開催されました。

全国の都道府県警察本部には直属の音楽隊が編成され、交通安全パレードやコンサート活動などで活躍しています。



今年是全国四十の都県の音楽隊から選ばれた六十名の音楽隊員が集まり、本学音楽学部演奏学科管打楽器専修の先生方の指導を受けました。研修会三日目の二十八日(木)は研修会の成果を市民の皆様に向けていたごとうということで、「研修生による吹奏楽コンサート」が川並香順記念講堂にて開催されました。全国から集まった研修生により、今回初めて編成された吹奏楽団でしたが、研修の成果によりとても素晴らしい演奏となりました。さらに茨城県警察音楽隊、そして千葉警察音楽隊の特別出演と、両音楽隊共、カラーガード隊の演技も披露され、華やかな楽しい演奏会となりました。

日本文化学科 書道文化コース 一・二大書道展で好成績

国内最高レベルの書道展である読売新聞社主催「第二十五回読売書法展」が、去る八月二十三日(土)から三十一日(日)まで、国立新美術館及びサンシャイン文化会館で開催されました。また、学生書道のグランプリである「第十三回全日本高校・大学生書道展」が、八月二十六日(火)から三十一日(日)まで、大阪市立美術館で開催されました。

今年、本学人文書道部日本文化学科書道文化コースの学生が、読売書法展に八名入選(総出品数三万点)、全日本高校・大学生書道展に六名が上位入賞(総出品数一万二千八百八十四点)する快挙を果たしました。書道芸術の将来を担う学生たちの作品を紹介します。



読売書法展 入選作品
郷野 多恵子 澤田 千絵美 海老原 孝代

通信教育部

秋期卒業式挙行之

九月二十七日(土)に秋期卒業式が挙行政され、通信教育部の学生百四十人以上がめでたく卒業を迎えました。通信教育部の学生は、社会人の方々子育て中のママさんなども多く、忙しい中、時間を見つけて、勉強や実習に励んでいます。

九月二十七日(土)に秋期卒業式が挙行政され、通信教育部の学生百四十人以上がめでたく卒業を迎えました。通信教育部の学生は、社会人の方々子育て中のママさんなども多く、忙しい中、時間を見つけて、勉強や実習に励んでいます。

通信教育部は皆さんの新たなチャレンジを応援します。ぜひ一度、資料をご請求ください。

10月生 募集開始

聖徳大学 通信教育部

- 児童学科
- 児童教育コース
- 児童保育コース
- 人文学部
- 社会福祉学科
- 英米文化学科
- 心理学科
- 日本文化学科

● 聖徳大学短期大学部 通信教育部

● 保育科

● 聖徳大学大学院 通信教育課程

- 児童学研究科 児童学専攻
- (博士前期課程/博士後期課程)

10月生願書受付期間
(在学期間:10月1日~9月30日)
出願書類の受付は、期間中は随時行っています。

▶ 願書受付期間(大学・短大)
7月1日~10月31日[必着]
※聖徳大学大学院通信教育課程10月生の受付は終了しました。
※平成21年度4月生の募集要項は、11月下旬より配布予定です。

● 選抜方法(大学・短大)
書類選考のうえ入学を許可します。
(入学試験はありません)
※不許可の理由についての問い合わせは一切回答しません。

学生課 学外研修I

高原の空気を肌で感じて

本学の建学理念である「和」の精神を学ぶ聖徳教育の一環として、今年も「学外研修I」が長野県の志賀



高原にて、七月末と八月末からの二班編成で実施されました。この研修は、大学の一年生を対象とし、三泊四日の規則正しい共同生活を通じて社会性を身につけると同時に、Face to Faceの対話によって一生涯の友人をつくることを目的としています。

らに、九八年冬季オリンピック会場となった標高二〇〇〇メートルの東館山にある高山植物園では、輪になって座りながら弁当を食べる学生の姿が見られました。一方、夜のキャンプファイヤーやクラス対抗かくし芸大会では、一日の疲れをみじんも感じさせない元気な笑い声が会場を包み込んでいました。特に、生活委員や室長となった学生たちは、集団となったという慣れない役回りに戸惑った面もあったかもしれませんが、彼女たちの奮闘によって、学生と教職員が親睦を深めつつ、協力し合いながら、全行程を無事終えることができました。この経験によって、学生一人ひとりが、これから学生生活をより活性化していくことを願っています。

生涯学習課

第四十一回

SEITOKU夏期保育大学

を終えて

七月二十六日(土)に、「第四十一回SEITOKU夏期保育大学」が行われました。伝統あるこの行事の特長は、総合テーマをもとに、子どもの実態や今後の未来、子どもたちを取り巻く環境などを題材にして、受講者と講師が学習の場を共有できることにあるとあります。今年度は、「子どもの発達を考えたよ」を総合テーマにかかげ、全国から現職の幼稚園教諭や保育士など、総勢六百三十二名の方々が参加しました。

午前中の全体会では、国立精神・神経センター精神保健研究所所長の加我牧子先生を招き、子どもの言葉の発達に関するお話や、自闭症による言葉の障害について、映像をもとに実例を挙げながらご講演をいただきました。受講者は、熱心に加我先生のお話に耳を傾け、メモを片手に取りながら、一生懸命に聞いていました。また、午後の分科会では、十のテーマに分かれて、保育や育児の各場面でのニーズの高い内容や、総合テーマに基づいた細かい事例を取り上げた内容などを研修し、大変密度の濃い時間となりました。



した。受講者にとって、明日の保育、育児に関するヒントなどをこの研修で学び、それぞれの現場へ持ち帰ることができたのではないのでしょうか。

この行事が、今後も社会の役に立つような、素敵な研修となるために、スタッフ一同鋭意努力をしていきたいと思っております。

生涯学習課

SOA源氏物語千年紀

特設講座

聖徳大学では、鎌倉時代中期に書かれた重要な古写本である『源氏物語』を所蔵し、今秋一般公開を行います。聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)でも秋期講座(第二期)で源氏物語千年紀特設講座を開講します。

講師には、瀬戸内寂聴の『源氏物語絵巻』に絢爛なる王朝絵巻の挿絵を添えた日本画家の石踊達哉氏や、国際基督教大学教授のツバタナ・クリステワ氏など、源氏物語の屈指の研究者の方々をお招きし、新しい切り口で源氏物語に光を当てていただきます。この機会をお見逃しなくぜひご受講ください。

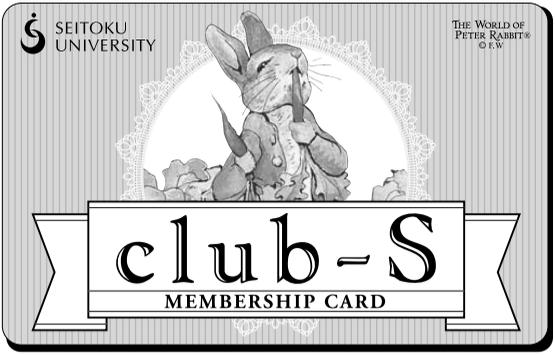
10月31日(金)	幻の『源氏物語絵巻』からみる女性像	立教大学教授 小嶋 菜温子
11月 7日(金)	『源氏物語』の音楽	元白百合女子大学講師 石田 百合子
11月14日(金)	平成の源氏絵への道のり	現代日本画家 石踊 達哉
11月21日(金)	『源氏物語』の想像力 一月影のイメージ	駒澤大学教授 高橋 文二
11月28日(金)	私たち現代人にとっての『源氏物語』とは?	国際基督教大学教授 ツバタナ・クリステワ

※時間は各日も13:00~14:25



club-S 会員限定イベント

九月に行われたAO入試 前期日程を皮切りに、今年



もいよいよ入学試験のシーズンとなりました。そんな中、受験生を対象にした「club-S会員限定イベント」が開催され、好評を得ています。

「club-S」は、聖徳大学・短大を目指す高校生のための無料の会員制度で、入会特典として、オリジナルグッズのプレゼントや、入試対策の会員限定イベントに参加ができます。

去る七月十二日(土)、八月三日(日)には、「AO入試エントリーシート」の書き方講座」と題し、

エンタリースシート作成のポイントを解説しました。また、九月二十一日(日)には、「推薦入試面接講座」を開催し、本番さながらの模擬面接を行いました。

どの回も入試にそのまま役立つ内容というところもあって、参加した受験生の様子は真剣そのもの。皆熱心にメモを取ったり、解説に耳を傾けていました。

この「club-S」イベントは、推薦入試を直前に控えた十月十二日(日)にも、「推薦入試面接講座」を実施いたします(要会員登録、事前予約制)。

最後になりますが、このイベントを通じて、聖徳大学・短大を志望する一人でも多くの受験生の、不安と緊張を取り除くことができればと思います。

人間栄養学科

共同開発メニューを実現!!

八月一日(金)~三十一日(日)、柏高島屋ステーションモールとの共同開発メニューとして「AllウキウキOh!hi!Week」の期間限定メニューの開発に、本学人間栄養学科の学生が、「実践栄養学」の一環として参加し、キャンペーン参加十四店との共同開発メニューが実現しました。

学生は、各店の既存メニューを手がかりに、栄養的な要素やカロリーを考慮した食材の選定から盛り付けにいたるまで、「ビューティー&ヘルシー」をテーマにメニューを考案しました。

うれしいことに、「つきじ植むら」さんでは、好評だった「聖徳コラボ膳」が定番



まぐろのお造り、季節の炊き合わせ、きんぴらごぼう、口替わり、さわらの幽庵焼、冷しゃぶサラダ、わかめ御飯、お味噌汁

■考案した学生のコメント

普段の食生活で不足しがちなカルシウムや鉄分を多く取ることが出来るメニューを考えました。全体的にあまり油を使わず、旬の野菜を多く取り入れたので、食物繊維が豊富で彩りも美しくなりました。苦労した点は、塩分やカロリーを調整することでした。

■指導した人間栄養学科・桂きみよ教授のコメント

アメリカでは、管理栄養士とシェフが車の両輪のような関係を保ちながら、協力して仕事を進めています。つまり、栄養についての情報は管理栄養士が、美味しいうち料理はシェフが担当します。今回の企画は、ちょうどそれと同じ考え方で、学生にとっては生きた教材として、真剣に取り組む絶好の機会となりました。

児童学科

文部科学省主催イベント



八月三十日(土)、文部科学省、「早寝早起朝ごはん」全国協議会共催、「早ね早おき朝ごはんフェスタ」が東京・お台場で開催され、本学がブース出展しました。

このイベントは、「早寝早起き」をすることや「朝ごはん」をとることなどの基本的な生活習慣が、子どもの健やかな成長にとって、いかに大切かということについての認識を深めるために行われたものです。

当日は、来場した子どもたちを対象に、児童学部児童学科児童文化コースの学生が中心となって、「早ね早おき朝ごはんクイズ」や「正しくお箸が使えますか!?ゲーム」を行いました。

また、会場内では、「聖徳学園は大学生も早ね早おき朝ごはん」と題して、幼稚園から小学まで、正しい食事の習慣やマナーなど、食生活の大切さを伝えている本学園の教育内容を紹介しました。



幼児教育専門学校

学外研修Ⅰ

信州夏季研修旅行



八月六日(水)から八月八日(金)まで、二泊三日の日程で信州夏季研修旅行が行われました。

今年度は、志賀高原から佐久平へ研修場所が移り、本学セミナーハウスがすがすがしい宿泊地となりました。専門学校生一年生(I・II部生)は、全日程、天候に恵まれ無事終了することができました。

初日は、三田中学校前へ早朝に集合した後、ほととぎすに最初の見学地の白樺湖に向かいました。白樺湖周辺の施設での自主行動では、高原の爽やかな空気のもと、グループごとに楽しい時間を過ごしました。「池の平ホテル黄金

の森」のユリの群生は素晴らしい景観でした。入村式後のキャンプファイヤーでは、星空の下、一つの炎を中心にI部生とII部生、教員との交流を深めることができました。



二日目の午前中は、春日の森セラピーロードへ。小グループに分かれガイドさんから、自然の営み、薬草の種類や森林についての説明を聞きながらハイキングしました。五感で

の森の最初は戸惑いながらも、日を追うごとにみんな協力して責任のある行動ができるようになり、学生生活での「和」や友達や他のクラス、先生方とも親睦を深めることができ、人間関係の大切さなど、いろいろなことを勉強することができました。「ここで学んだことは、これから保育者になるために勉強していく中で大事なことです。」「研修で得たものを忘れず、これからの学校生活に生かしていきたい」などの感想がありました。「聖徳教育」の意味を理解でき、意義のある充実した研修になったようです。

作品を作り上げました。焼き上がり作品は学校玄関ホールに展示されます。最終日は、鬼押し出し園での自主見学後、横川の峠の釜飯を味わい、事故もなく無事帰路に就きました。

この研修は、集団生活の中で自制心を養い、自分自身を見極める貴重な機会であり、教室の講義では得られない先生方や同級生との親睦を図り、理解を深めることを目的としています。また、行事の運営および研修期間中、「一人一役の係活動」を実施しました。

さまざまな「気付き」ことを発見し、植物が発散する酸素や微妙な香など、森林セラピー効果を体感してきました。午後からは、陶芸教室が実施され、時間を忘れるくらい集中して作業に取り組みました。個々にお皿やコップ、茶碗や花瓶など、世界で一つしかない

「運動会のためのリズム講習会」が開催されました。参加者は附属幼稚園の先生方を含め、百五十名強と活気となりまし

く下さり、よりイメージが膨らみました。どの参加者も子どもたちの目の輝きを見たいという思いで、常に研鑽を積み、自分自身を高めていくように、積極的に参加していました。

今年も幼稚園、保育所の現場で活躍していらつしやる方々に声をかけ、リズム講習会を開いて、二十七回目。今までの積み重ねにより保育界に定着しています。「八月の最終日曜日は、皆で踊り、学ぶことにより夏休みが終わる」と、うれしい言葉を聞きました。

この講習会はひじり会の企画、運営により、八月二十四日(日)、聖徳大学体育館にて

「運動会のためのリズム講習会」が開催されました。参加者は附属幼稚園の先生方を含め、百五十名強と活気となりまし

く下さり、よりイメージが膨らみました。どの参加者も子どもたちの目の輝きを見たいという思いで、常に研鑽を積み、自分自身を高めていくように、積極的に参加していました。

平成二十一年度 夏期学習合宿

去る八月四日(月)～七日(木)、茨城県守谷市にて夏期学習合宿が行われました。大学受験に向け、学力の向上に努めようとする生徒たちは、夏休みが始まってからも休むことなく、学校での補講に参加してきました。さらに厳しい環境に身を置く、自らの学力を高めるべく、三泊四日の合宿に参

加しました。参加生徒は高校生、二年の希望者七十二名。朝八時半から夜の九時半まで、四日間計二十七コマの授業を受講しました。授業以外にも深夜まで自習し、教科担当の先生方をつかまえて理解できないところを納得のいくまで質問する姿が合宿所のあちらこちらで見受けられました。「志望校に向かって勉強する意欲がすごくできてきた。やればやるほどわかってい

くのが楽しくなりました。友達に刺激をもらって夜遅くまでやっていることや、単語集を手を持っていないととても不安になることが、自分でもビックリしました。」「皆、一人ひとりのことで精いっぱいなのに私個人の学習面での悩みを聞いてくれて、皆がいたから乗り越えられました。これからの受験に向かって協力してやっていけたらうれしいです」(生徒アンケートより)。



体操競技部 インターハイで活躍!

去る八月六日(水)～八日(金)、埼玉県熊谷市、「彩の国くまがやドーム」において全国高等学校総合体育大会体操競技が行われました。体操競技部は二年ぶりに出場権を得て、四年生の風間彩花さんと山田あゆみさんの二名が出場しました。競技初日の規定では二名ともミスなくそれぞれの実力を発揮

することができ、風間さんが三七・五五〇で十位、山田さんが三四・七五〇で百十七位(出場総数二百八十名)でした。その結果、風間さんが予選を通過し、自由演技(決勝)に進みました。決勝競技では風間さんは予選の上位選手が演技をするグループに入り、演技を行いました。素晴らしい会場と大声援の中、跳馬、段違い平行棒、平均台ゆかの四種目の演技を行い

ました。普通なら緊張で足元が震える場面ですが、風間さんは一つ一つの技をしつかりと演技することができました。結果はいくつかのミスがあり、順位は下がってしまいましたが、来年度以降に向けての貴重な経験をすることができました。二名とも高校一年生、また、来年、再来年と力を伸ばし、活躍してくれるものと思います。



NZ英語研修

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。

研修の基本的なスケジュールは午前中は英語レッスン、午後は校外学習とアクティビティです。レッスンを担当するのは、国の認可を受けた教育機関クライストチャーチカレッジオブイングリッシュから派遣された先生方で、その活気溢れる授業展開に生徒も熱心に取り組んで



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

後期(二学期)も前期(一学期)に引き続き、保護者に対する授業見学会を実施いたします。この授業見学会は日頃の学生の授業の様子を保護者の方にご覧いただくとともに、本校の教育理念をご理解いただき、学生の学業にご援助いただくために行っております。この授業見学会に際しては、授業見学会後、担任との面談も可能であり、授業見学会に参加して家でも学校でのことをより一層話ができるようになることも多くあります。後期もぜひご参加ください。

七月八日(火)～十九日(土)の十二日間、本学附属中・聖徳中合わせて二十六名の生徒が、第十二回ニュージーランド英語研修に参加しました。



保護者の授業見学について(ご案内)

聖徳中学校・高等学校

平成二十年度 実力アップセミナー合宿を実施

七月三十一日(木)から二泊三日、茨城県谷和原の研修施設(セミナーハウス常総)にて、実力アップセミナー合宿を実施しました。高校一・二年生の特進クラス生のほか、進学コースからの参加希望者を加えた総勢五十一名の生徒たちが参加し、活気に満ちた合宿となりました。

生徒たちは、七月二十二日から受験基礎力の定着を目的とした受験補講に参加し、万全を期して合宿に臨みました。

今回は受験基礎力のアップを目標とし、国語、数学、英語の三教科に重点をおいた学習を進めました。食事や休憩時間をはさみながら、一コマ六十分の講義が朝九時から二十一時まで展開されました。平常、学校で授業が行われている期間をのぞけば、生徒たちがこれだけ長時間にわたって勉学に打ち込む機会は確保しにくいので



合宿中には、上級生が下級生にアドバイスをしている様子も垣間見られ、一・二年生の交流も深めることができました。合宿参加後の模試偏差値が向上するといった効果も表われるなど、今後も聖徳の良さ伝統として受け継がれていくと思います。

また、七月二十八日(月)から、和弘寮にて全学年対象の中学夏季特訓合宿が行われ、三十三名が参加しました。

附属小学校

吹奏楽コンクール 銀賞



八月三日(日)、千葉県文化会館にて、「第五十回千葉県吹奏楽コンクール」が行われました。

校庭のウメで「梅干しづくり」

附属小学校の校庭には、四季を実感することができる豊かな自然があります。

春の訪れは、まずウメの花が教えてくれます。それからサクラの蕾が膨らみ、ザクロ、イチヨウ、ラクウショウ、アキニレ、ユリノキなどたくさんのお花が新緑を芽吹き始めます。そんな校庭で、児童は草花をつんだり、小さな生き物をつかまえたりして自然とかわりながら過ごしています。



毎年、三年生は、「梅干し作り」を体験します。今年も六月中旬、大きく実ったウメの実を収穫しました。はしごに登るのも初めての体験です。全体が黄色くてよい香りのものを選びました。

「バケツ稲作り」で収穫する米といっしょにおにぎりにして食べたい」と夢はさらに広がっています。

これからも自然とふれあひながら、身近な環境のことを進んで考える児童が育つように、さまざまな体験を取り入れていきたいと思っています。

算数に強く！「コース別算数授業」

本年度より五、六年生の算数で、「コース別授業」に取り組んでいます。基礎から中学受験対応までの四コースに分けて、週に一時間学習しています。

Aコースは難関中学受験問題レベル、Bコースは受験問題レベルまたは教科書発展・応用レベル、Cコースは教科書問題の徹底・応用問題レベルに挑戦しています。それぞれのコースは二十名前後ですが、特にCコー

スとは十名ほどなので個別指導となり、個々のレベルに合わせて基礎基本の徹底を図ることができま

コース選択については、児童自らが考え、保護者の方とも相談し、選択できるようにしています。そのため、児童のモチベーションは高く、普段の授業以上に目を輝かせて取り組んでいます。Cコースの児童からは、「教室の授業では手を挙げられないけど、ここでは人数も少ないし、手を挙げて発表ができる」といった感想もあります。

本校の学ぶ意欲の高い児童たちには、ぴったりの「コース別算数授業」は、まだ始まったばかりですが、良い結果が得られるだろうと期待しています。

幼稚園短信

聖徳こどもまつり

毎年、十一月下旬に「聖徳こどもまつり」(バザー)が行われます。毎日生活している幼稚園がお店に姿を変えてお祭りの様になることを、園児たちはとても楽しみにしています。園児たちの大好きなわたあめや駄菓子、栄養士の先生による美味しいカレーなどを販売しております。

こどもまつりは父母の会主催として行われており、園児のお母様方のご協力や、家庭で利用されない雑貨や、手作り品などを販売する献品コーナーや園児たちだけでお買い物ができるお楽しみコーナー、教師たちが行うゲームコーナーがあります。

ゲームコーナーでは、園児たちが自分でお金を払い、お菓子の袋の景品を目当てに奮闘する微笑ましい姿も見られます。日頃の園生活とはまた違った表情がたくさん見たい!

「ほかのクラスに勝



運動会

多摩中央幼稚園

園児たちが楽しみにしている行事の一つに運動会があります。初めてのかけっこに張り切る年少組は、笛の合図がなる前に飛び出してしまったり、遅れている友達を待っていたりする園児もいますが、皆ゴールまで一生懸命走ります。そんな園児たちも年長組になると、手を大きく振って、コーナーも上手に曲がりながら走ることができるようになります。年中組は初めてのクラス対抗競技、「玉入れ」をします。初めの頃は玉を投げることを楽しんでいますが、次第に「もつと沢山入りたい!」、「ほかのクラスに勝

たい!」という思いが出てきて、だんだんクラスが団結していきます。年長組もクラス対抗の競技で綱引きをします。綱引きでは「力を出して引く」ことだけではなく、「こらえる」ことの大切さを感じます。この経験は後の幼稚園生活にも生きていきます。遊戯では広い場所で、隊形の変化を楽しみながら踊ります。学年順に踊るので、園児たちの成長を保護者の方に見ていただくよい機会にもなっています。そのほか親子競技やフオークダンスを楽しんだり、保護者同士の交流を深める保護者競技を応援しながら、楽しい一日を過ごします。最後にピカピカの金メダルをいただく、「僕のが一番ピカピカだよ!」、「沢山頑張ったから光つてる



られてとても和やかな光景です。家族全員で参加してくださる方もおり、休日を楽しまむ一コマとして、園児たちにとっても良い思い出となるようです。

こどもまつりには、在園生やご家族のほかにも卒園生や、地域の方々も楽しみに足を運んでくださいます。卒園生は久しぶりの幼稚園のバザーに懐かしい気持ちでいっぱいになるようです。また、小学校が離れてしまったお友達にも会える良い機会でもあり、にぎやかに再会を喜ぶ姿がこちらで見かけられます。

こどもまつりに参加した園児たちはお金を使った買い物をしたり、売り買いの様子を見たりした経験を、数日後にはごっこあそびに発展させ、しばらくの間とても楽しく過ごしています。

今年も九月末に運動会を行います。毎年運動会を終えると、園児たちが一回り大きくなったように感じます。園児たちが体を動かすことの楽しさや最後まで頑張ることの大切さを味わえるように援助していきたいと思

秋の収穫 さつま芋ほり・大根抜き

三田幼稚園

毎年十月の後半に年長組は秋の収穫経験として埼玉県新座市へ遠足に行きます。広大な畑の中には、さつま芋大根里芋などが見られます。園児たちは三田からバスに乗り、一路芋畑へ。途中バスの中ではさつま芋やジャ



ガイモ・里芋などの料理方法を考えたりしながら過ごします。畑のうねには三株ずつ区切りの白線が引いてあり、「ここは僕のところだよ」と確認しあい、芋ほり開始です。土の感触を十分に味わいながら芋ほりをしていくと、虫の幼虫や成虫が出てビックリしたり、芋ほりよりも虫探しに熱中してしまう園児もいますが、大きいさつま芋をほった時には、「先生！見て!!」と得意気に見せてくれます。その時の顔は本当に嬉しそうで、友達にも見せるなどして満足していることが本当によく伝わってきます。

芋ほり後は大きな大きな大根抜きです。「うんとこしょ。どっこいしょ」と、絵本の「おおきなかぶ」の言葉が自然に出てしまうほどの大きな大きなふとーい大根を引っっこ抜くので、園児にとっては大変ですが、大喜びでチャレンジ



ジしていました。二種類の収穫を経験して、畑のふかふかの土の上にシートを敷き保護者の手作りお弁当を美味しくいただきます。遠足後の給食では、栄養士の先生がさつま芋のご飯や味噌汁、りんごとさつま芋の重煮を作ってくれます。ほかにも大根ご飯大根サラダなどもあつて、一味違う美味しさです。

「なつのおうちえん」盆踊り会

附属第二幼稚園

去る八月五日(火)、「なつのおうちえん」の最終日に盆踊り会が行われました。日本の伝統文化である盆踊り会。しかし、前日からの雷雨というあいにくの天候でやむなくホールでの実施となりました。例年は、園庭中央にやぐらを組んで放射状にちようちんをさげていたため、室内であってもその雰囲気近づけようと設定の工夫をし、気をつけました。悪天候のため、出席率も低いのではないかと心配もありましたが、予想に反して、夕方になるとかわいい浴衣姿の園児たちがぞくぞく

くと登園し、浴衣を着た、いつもと違う担任に迎えられて、少々照れながらも満面の笑みを浮かべ、うれしさが伝わってきました。平日にもかかわらず、お父様方も多数参加してくださいました。ビデオやカメラを構えて懸命に我子を追い続けるお父様、和太鼓をたたいて会を盛りあげてくださるお父様、なかには輪の中に入って踊るお父様など、さまざまな姿が見られました。父母の会の縁日で求めたピカピカ光るうちわやペンダント、指輪を身につけた園児たちはみんな得意顔でした。「聖徳音頭」、「幼児の盆踊り」、「ドラえもん」などの曲に合わせて一生懸命踊る園児たちに、一曲終わるとに盛大な拍手を贈って



ださり、会場が一体となり、室内ならではの良さを感じました。園児たちの元気なかけ声がホールいっぱいに響き渡り、ご家族の方と一緒に楽しい夏の夜のひとときを過ごし、「なつのおうちえん」をしめくりました。

心に刻んだ 「なかよしの火」

附属幼稚園

今年の夏の幼稚園は八月二日(土)～六日(水)までの五日間、幼稚園で行われました。水遊びやスイカ割り、お誕生会、ゲーム大会、年長児の宿泊保育、そして、最終日には浴衣や甚平を着て保護者の方と一緒に盆踊りと、夏ならではの経験を楽しみます。特に、年長児の宿泊保育は、親元を離れ、友達と幼稚園に泊る、心と

き、雨は一段と激しくなりましたが、「なかよしの火」は消えることなく、赤々と燃え続けました。その光景に園児たちは身じろぎせず、一心に見入り、やがて歓喜の声を上げました。インディアンが去った後口々に、「すごい雨なのに火！消えなかつたよ」、「すごかったね!」と友達同士で話したり、「先生！インディアン本当に来たんだよ!!」とそばにいる先生に話すなど、興奮している様子がうかがえました。



か、天候が定まらず、園児たちはテラスで今か今かとインディアンを待ちました。一時は雨も止み、これなら大丈夫かと思ったのも束の間、再び降り始めた雨はドシャ降り、おまけに雷も鳴りアツという間に園庭は池のようになっていました。これではインディアンは来ないのではないかと諦めかけていた時、遠くから太鼓の音が聞こえ、タイムマツを掲げたインディアンが十人も現れました。雷鳴が轟

その後は、玄関ホールに移動し、みんなで歌を歌ったり、教職員による、「ブレイメンの音楽隊」の劇を観て楽しく過ごしました。落雷による停電が三度もありました。が、非常灯がすぐ点いたり、いか、怖がる園児も出ず、かえって、「幼稚園は丈夫だね」などと笑顔で話す園児も見られました。予定していた花火はできませんでしたが、園児の心にも今年の「なかよしの火」は強く心に刻まれたようです。

夏期保育 (ポディーペインティング)

附属第三幼稚園

ギリギリ真夏の太陽が照りつける八月一日(金)から五日(火)までの五日間、夏期保育が行われました。一学期終了の時よりも日焼けした園児たちが元気な声で、「おはようございます」と登園して



夏期保育は、プール遊び(ポディーペインティング)、お誕生会でのすいか割りなど、五歳児組は、ちよつぷりドキドキ・不安・わくわく・楽しみの「お泊り保育」、最終日にはお家の方々と一緒に「盆踊り大会」と盛り沢山です。毎日、猛暑続きの中、園児たちは、プール遊び、ポディーペインティングを大はしゃぎで楽しんでいました。ポディーペインティングは小麦粉を煮て、糊を作り、絵の具を混ぜたものを体に塗って遊びます。園児たちは、先生の「好きなように遊んでみましょう」のかけ声に、ペイントに指を入れ、恐る恐る体に塗っていました。一人、二人と大勢になるにつれ、僕も私とも、大胆にポディーペイ

お泊り保育

附属浦安幼稚園

年長児の夏期保育最大のイベント、お泊り保育を八月四日(月)に行いました。当日待ちきれないのか時間より早く、父親や母親と登園し、リュックには寝具も入れ、緊張した面持ちでした。夕方五時過ぎ頃から空模様



園児たちの表情は、半信半疑でしたが、「なかよしの火」が点火されると、ジーと火を見つめ、インディアンの姿を緊張して見ていました。そして「なかよしの火」を見つめながら、火が少しずつ園児たちのハミングにあわせ、消えていきました。余韻を楽しんだ後、夏の夜空に先生方がしかけたナイアガラの滝の花火を楽しみ、歓声と拍手で終了しました。就寝の時間になると、薄暗いホールの中で親と離れて泊まるのが初めて

園児たちは、興奮してなかなか寝れない様でしたが、いつしか寝入り、先生方は順番の様子を見て、無事に朝を迎えました。

友達とシーツをたたんで、ふとんを片付けたりと、一段と成長した姿が見られました。夏の幼稚園で経験したお泊り保育は、「自分でやれた」、「友達と力をあわせて頑張った」など、一人ひとりの園児の心の中で自信となり、これからの幼稚園生活に自信を持ち、成長していくと思います。



園児たちは、興奮してなかなか寝れない様でしたが、いつしか寝入り、先生方は順番の様子を見て、無事に朝を迎えました。



園児たちは、興奮してなかなか寝れない様でしたが、いつしか寝入り、先生方は順番の様子を見て、無事に朝を迎えました。

「東京聖徳学園創立七十周年記念事業募金」寄付者芳名一覧

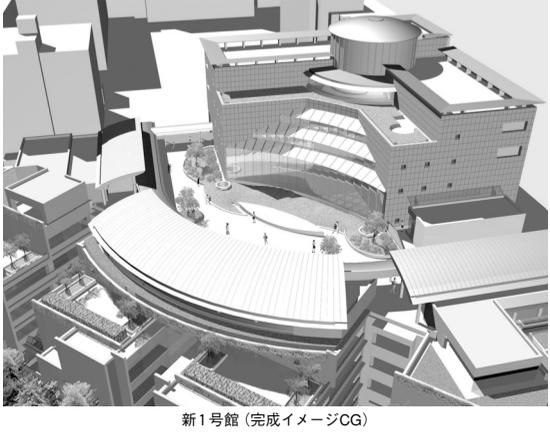
平成十九年九月〜平成二十年八月(寄付分)

Table listing donors and their contribution amounts, categorized by affiliation (e.g., 〇取引業者関係, 〇大学関係, 〇聖徳会関係, etc.).

お礼

学園創立七十周年を記念して開始いたしました「東京聖徳学園創立七十周年記念事業募金」は、今年八月をもって終了いたしました。...

累計 六、三三七件 一、九七九、一一〇、三三〇円 (注)公開をご希望されない方については、掲載していません。平成一九年九月から平成二〇年八月(寄付分のみ)を掲載しております。



創立七十周年記念事業の詳細につきましては、冊子「創立七十周年記念事業募金報告書」にて記しております。ぜひご覧ください。...

平成21年度 入試日程

聖徳大学大学院通学課程 [共学/昼・夜開講] 〈博士前期課程〉

入試区分・日程	願書受付期間	入試日*
内部推薦・一般 社会人特別 私費留学生特別	B 10月27日(月)～11月11日(火)	11月16日(日)
一般・社会人特別 私費留学生特別	C 1月19日(月)～2月10日(火)	2月15日(日)

*音楽文化研究科は11/15(土)、2/14(土)も入試あり(2日間実施)。

〈博士後期課程〉

入試区分・日程	願書受付期間	入試日*
内部推薦・一般 社会人	B 10月27日(月)～11月6日(木)	11月16日(日)
一般・社会人	C 1月19日(月)～2月5日(木)	2月15日(日)

*音楽文化研究科は11/15(土)、2/14(土)も入試あり(2日間実施)。

聖徳大学児童学部(女子)・人文学部(女子)・音楽学部(女子)・ 聖徳大学短期大学部(女子)

入試区分・日程	願書受付期間	入試日
AO入試 後期	A 11月11日(火)～11月26日(木)	11月30日(日)
	B 12月1日(月)～12月19日(金)	12月23日(火・祝)
内部推薦入試	10月10日(金)	10月17日(金)
特別奨学生入試	前期 10月6日(月)～10月21日(火)	10月26日(日)
指定校推薦入試		
公募推薦入試		
自己推薦入試	前期 10月6日(月)～10月23日(木)	10月26日(日)～27日(月) ※音楽学部は10月26日(日)のみ
地域特別推薦入試		
公募推薦入試		
自己推薦入試	後期 12月1日(月)～12月11日(木)	12月14日(日)
地域特別推薦入試		
特別奨学生(科目)		1月25日(日)
特別奨学生(センター)	後期 1月7日(水)～1月20日(火)	1月25日(日)面接のみ ※音楽学部は実技等のみ
一般入試	A 1月23日(金)～25日(日)	
センター試験入試	1月7日(水)～1月16日(金)	本学の個別学力試験なし。 ただし、音楽学部の実技等のみ 1月23日(金)～25日(日)
全学全学科統一入試	1月21日(水)～2月4日(木)	2月6日(金)
一般入試	B 2月9日(月)～2月19日(木)	2月22日(日)～23日(月) ※音楽学部は12月22日(日)のみ
センター試験入試	1月7日(水)～2月19日(木)	本学の個別学力試験なし。 ただし、音楽学部の実技等のみ 1月22日(日)

入試区分・日程	願書受付期間	入試日
一般入試	C 2月24日(火)～3月6日(金)	3月10日(火)～11日(水) ※音楽学部は3月10日(火)のみ 本学の個別学力試験なし。 ただし、音楽学部の実技等のみ 3月16日(火)
センター試験入試		
地区・ターミナル試験場受験	推薦入試 10月6日(月)～10月21日(火)	10月26日(日)
	一般入試 1月7日(水)～1月20日(火)	1月25日(日)
同窓会・後援会推薦入試	10月6日(月)～10月23日(木)	10月26日(日)
私費留学生特別入試	A 10月6日(月)～10月21日(火)	10月26日(日)
私費留学生特別奨学生入試	B 1月7日(水)～1月20日(火)	1月25日(日)
帰国子女特別入試	C 2月24日(火)～3月5日(木)	3月10日(火)
社会人特別入試		

聖徳大学人文学部編入学(女子) 聖徳大学短期大学部専攻科(女子)

対象	入試区分・日程	願書受付期間	入試日
編入学	内部推薦・一般・学士 社会人特別	B 11月25日(火)～12月11日(木)	12月14日(日)
	一般・学士・社会人特別	C 2月9日(月)～2月19日(木)	2月22日(日)
専攻科	内部推薦・一般	B 11月25日(火)～12月11日(木)	12月14日(日)
	一般	C 2月9日(月)～2月19日(木)	2月22日(日)
		D 2月24日(火)～3月6日(金)	3月10日(火)

聖徳大学幼児教育専門学校(女子)

入試区分・日程	事前相談(予備面談)	願書受付期間	最終試験
AO入試 後期	11月15日(土)～1月20日(火)	1月8日(木)～1月22日(木)	1月24日(土)

入試区分・日程	願書受付期間	入試日	
推薦入試 特別入試	前期	A 10月1日(水)～10月9日(木)	10月11日(土)
		B 10月14日(火)～10月23日(木)	10月25日(土)
		C 11月1日(土)～11月21日(金)	11月23日(日)
		D 11月25日(火)～12月18日(木)	12月21日(日)
	後期	A 1月8日(木)～1月22日(木)	1月24日(土)
		B 1月26日(月)～2月6日(金)	2月8日(日)
		C 2月9日(月)～2月26日(木)	2月28日(土)
		D 3月2日(月)～3月12日(木)	3月14日(土)
一般入試	前期	A 11月1日(土)～11月21日(金)	11月23日(日)
		B 11月25日(火)～12月18日(木)	12月21日(日)
	後期	A 1月8日(木)～1月22日(木)	1月24日(土)
		B 1月26日(月)～2月6日(金)	2月8日(日)
	C 2月9日(月)～2月26日(木)	2月28日(土)	
	D 3月2日(月)～3月12日(木)	3月14日(土)	

聖徳大学附属中学校(女子)・聖徳大学附属高等学校(女子)

対象	入試区分	願書受付期間	入試日
中学	推薦専願入試	11月11日(火)～11月29日(土)	12月1日(月)
	選抜入試第1回(午前/午後)		1月20日(火)
	選抜入試第2回(午前)	1月7日(水)～入試日当日	1月22日(木)
	選抜入試第3回(午前)		2月5日(木)
	選抜クラス・特待入試		1月24日(土)
高校	普通科 前期選抜単願推薦	1月7日(水)～1月14日(水)	1月16日(金)
	音楽科 前期選抜併願推薦		1月16日(金)・1月17日(土)
	普通科 前期選抜単願推薦		1月16日(金)
	音楽科 後期選抜	1月19日(月)～1月26日(月)	1月28日(水)

聖徳大学附属聖徳中学校(女子)・聖徳高等学校(女子)

対象	入試区分	願書受付期間	入試日
中学	推薦入試	11月29日(土)～12月6日(土)	12月7日(日)
	一般入試第1回	11月29日(土)～1月6日(火)	1月6日(火)
	一般入試第2回		1月7日(水)
	一般入試第3回	1月24日(土)～入試日当日	2月6日(金)
	特待入試	11月29日(土)～入試日当日	1月11日(日)
高校	推薦入試	12月18日(木)・12月19日(金)	1月9日(金)
	一般入試	1月13日(火)・1月14日(水)	1月19日(月)

聖徳大学附属小学校(共学)

入試区分	願書受付期間	入試日
内部入試	9月24日(水)～9月30日(火)	10月3日(金)
一般入試第1期	10月14日(火)～10月30日(木)	11月1日(土)
一般入試第2期	11月25日(火)～12月4日(木)	12月6日(土)

附属幼稚園・附属第二幼稚園・附属第三幼稚園・附属浦安幼稚園

園名	選考	願書受付	選考日
附属幼	入園面接	11月1日(土)	11月2日(日)
附二幼	入園面接	11月1日(土)	11月2日(日)
附三幼	入園面接	11月1日(土)	11月1日(土)
浦安幼	入園面接	10月30日(木)	10月31日(金)

三田幼稚園・八王子中央幼稚園・多摩中央幼稚園

園名	選考	願書受付	選考日
三田幼	入園面接	10月27日(月)・10月28日(火)	10月29日(水)・10月30日(木)
八王子幼	入園面接	11月1日(土)	11月2日(日)
多摩幼	入園面接	11月1日(土)	11月2日(日)

聖徳祭のシーズン到来!

日程(一般公開)(平成20年9月25日現在)
詳細は各校へお問い合わせ下さい。

秋は聖徳祭のシーズンです。今年も、各校・各園でいろいろな催しが行われます。皆様のお越しをお待ちしております。

校内公開 一般公開
10月11日(土)・12日(日)
附属中学校・高等学校
 ●テーマ
 夢 ～輝く未来へ～



校内公開 一般公開
10月18日(土)・19日(日)
附属小学校
 ●テーマ
 つみあげよう ひろげよう
 ぼくたち・わたくしたちの校風と伝統を



10月19日(日)
多摩中央幼稚園
聖徳にこにこまつり

10月26日(日)
八王子中央幼稚園
聖徳にこにこまつり

校内公開 一般公開
11月1日(土)・2日(日)
聖徳中学校・聖徳高等学校
 ●テーマ
 ありがとう ～452人のメッセージ～

11月3日(月・祝)
幼児教育専門学校
文化祭
三田幼稚園
聖徳にこにこまつり

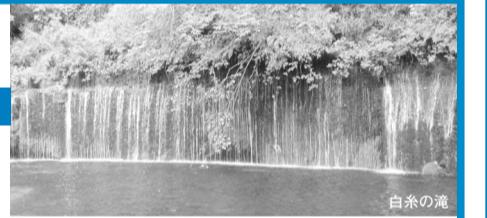


11月8日(土)・9日(日)
聖徳大学・聖徳大学短期大学部
第44回 聖徳祭
 ●テーマ
 あなたの手で
 ～It's time to begin!～

今だけの美しい景色 紅葉の旅へ出かけましょう!

信州春日温泉 かすが荘(セミナーハウス)

長野県佐久市春日2258-1
 秋の旅行の2大定番、紅葉と温泉。その両方が楽しめる、かすが荘をどうぞご利用ください!
 昼間は紅葉スポットを巡り、夜は温泉でのんびり。
 または明るいうちから露天風呂からのんびり紅葉を楽しむなど人それぞれの楽しみ方ができます。
 ご利用のご予約はどうぞお早めに!



■周辺の紅葉スポット■

- ・春日深谷(かすが荘より車で約10分)
かすが荘の南に位置し、鹿曲川沿いに切り立った岩肌が続きます。様々な色の紅葉が楽しめます。〈例年の見頃 10月中旬～下旬〉
- ・大河原峠(かすが荘より車で約20分)
標高2,000メートル以上の山頂道路で、鬱蒼スカイラインの中間地点にあり、春日深谷を望むことができます。〈例年の見頃 10月上旬～中旬〉
- ・白糸の滝(かすが荘より車で約1時間)
軽井沢町にある滝で白糸のように清水が流れ落ちます。落差は3メートル程度ですが幅は約70メートルに及びます。〈例年の見頃 10月中旬～下旬〉

■周辺のイベント■

- ・春日の森(かすが荘より車で約10分)
3つのウォーキングロード(セラピーロード)があります。森林セラピーによりストレスを軽減する効果が期待できます。ストレス測定や森の案内人(どちらにも有料 要予約)にガイドを依頼することができます。〈例年の見頃 10月中旬〉
※紅葉の見頃は年によって異なることがありますのでご了承ください。道路状況は事前にご確認ください。
- ・平尾山もみじ祭り 10月最終日曜日(26日)
紅葉で彩られた佐久平の景色を望みながら、バーベキュー、ステージでのショーなどをお楽しみいただけます。
(平尾山公園 佐久ICより車で約5分)

〈ご利用料金〉(1名様・1泊2食付)
 学生・教職員 5,400円～ 卒業生・ご家族・同伴者 8,300円～ 一般 9,400円～
 ご予約・お問い合わせは現地フロント係が承ります。お気軽にお問い合わせください! Tel. 0267-52-2111
 施設の詳細等は本学園HPでご覧いただけます。どうぞご覧ください! <http://www.seitoku.jp/gakuen/house/>

本学協賛展覧会のお知らせ

英国ヴィクトリア朝絵画の巨匠
ジョン・エヴァレット・ミレイ展

本学の教育は実物に則した体験の中から学ぶことを重視しており、この度、ジョン・エヴァレット・ミレイ展に協賛いたしました。ミレイはシェークスピアの「ハムレット」に登場する悲劇のヒロインを描いた「オフィーリア」という作品で有名です。

期 間：開催中～10月26日(日)
 開館時間：10:00～19:00(入館は18:30まで)
 入館料：一般¥1,400(¥1,300)
 大学・高校生 ¥1,000(¥900)
 中学・小学生 ¥700(¥600)消費税込
 ()内は前売・団体20名以上の料金

場 所：Bunkamura
 ザ・ミュージアム

2008年8月30日～10月26日 Bunkamura サモウジウム
 (オフィーリア)図分1851-1852年 油彩・キャンバス テーマ展 © Tate

学校法人 東京聖徳学園

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
 TEL.03-5476-8811(代)
 発行人/川並弘昭 編集/企画渉外課



この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。

08.10.1 re (27.1)



Dare to Dream SEITOKU 75th

読者の欄

学園広報誌聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。聖徳フラッシュは皆様の広報誌です。つきましてはインターネットを利用して皆様の聖徳フラッシュに対するアンケートを取らせていただいております。アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で学園オリジナルグッズをプレゼントしております。今後、ますます充実させていきたいと思っておりますので、是非皆様からのご意見・ご感想をお寄せください。

〈アンケートURL〉 <http://www.seitoku.jp/gakuen/flash/index.html>

〈ご意見・ご感想の宛て先〉

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園 「聖徳フラッシュ」係まで
 (インターネットからは <http://www.seitoku.jp/gakuen/toiawase/> の「その他のご意見・お問い合わせ」まで)